

2025年度ニッセイ財団 児童・少年の健全育成助成(物品助成)の概要

未来をになう子どもたちが、心ゆたかに成長することをめざして

日本生命財団は、1979年7月の設立以来、人間性・文化性あふれる真に豊かな社会の建設に資することを目的として活動しております。
児童・少年の健全育成には、地域社会を構成する住民や諸組織が手を携え、地域活動の一環として、子どもたちの生きる力を育んでいくことが必要です。
このような活動に定期的かつ日常的に継続して取り組んでいる民間の団体・グループに対して、その活動に常時・直接必要な物品を助成しております。

おかげさまで財団設立以来47年継続して、全国1万5千を超える団体に助成

児童・少年の健全育成助成(物品助成)は、全国都道府県知事から推薦いただいた団体について、当財団の選考委員会・理事会にて決定いたします。
助成金額は、1団体30万円～60万円です。
助成物品は、助成対象活動を継続的に展開するためにはなくてはならない直接活用物品で、子どもたちが待ち望み、子どもたち自らが主体的・継続的に共有して活用する物品としております。

- ◆2025年度は、全国各地の323団体に総額1億5,779万円の助成を行います。
- ◆財団設立から47年の累計実績は、1万5千団体・92億円を超えております。

子どもたちの生きる力を育むさまざまな活動を応援

次のような活動を行っている団体に助成いたします。

<2025年度助成323団体の内訳>

「自然と親しむ活動」	41団体	野外活動、自然体験活動、自然観察、天体観測、自然・森林の保護活動、 野外活動を通してのジュニアリーダー育成活動
「異年齢・異世代交流活動」	158団体	異年齢集団の交流活動、地域に根ざしたスポーツ活動、 芸術活動、郷土文化芸能の保存伝承活動
「子育て支援活動」	71団体	子育てサークル活動、子育て支援ネットワーク活動、 地域に根ざした文庫、読み聞かせ、人形劇活動、 児童少年の居場所づくり支援活動、 子ども食堂、学習支援活動(フリースクールを除く)
「療育支援活動」	20団体	障がいのある子どもたちの療育支援活動、 ノーマライゼーション推進活動
「フリースクール活動」	33団体	フリースクール運営活動 (不登校の小中学生・高校生を対象とした活動)

情報誌「F u - m i」の発行

当助成が多くの方々のお役に立つことを願い、助成制度の概要とあわせ、対象団体の活動内容および助成物品の活用事例などをご紹介します情報誌「F u - m i」を発行しています。

*当財団のホームページでPDF版をご覧ください。